

平成27年度第2回蕨市総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成28年2月9日（火） 午後3時～午後4時15分

2. 会 場 市役所4階 第1委員会室

3. 出席者（敬称略）

市 長：頼高 英雄

委 員：加藤 正明、飯野 朗子、萩原 敏行、小島奈津子、松本 隆男

事務局：【市長部局】今井 武（理事）、川崎文也（総務部長）、根津 賢治（総務部次長兼政策企画室長）、田熊純也（政策企画室長補佐）、森本悠理（政策企画室主事）

【教育部局】須崎 充代（教育部長）、舟山 好彦（教育部次長兼学校教育課長）、榎本 弘文（教育部次長兼生涯学習スポーツ課長）、倉石 尚登（教育総務課長）、岡部 慎一（学校教育課主幹兼学校保健係長）、川上 和之（歴史民俗資料館長）、樋口 裕一（教育総務課長補佐兼庶務係長）、野田 智之（生涯学習スポーツ課長補佐兼スポーツ推進係長）、松永 祐希（北町公民館長兼事業係長）、佐藤 直哉（歴史民俗資料館長補佐）

4. 内 容

1 開会

【川崎総務部長】

ただいまから、平成27年度第2回蕨市総合教育会議を開会いたします。

はじめに、会議の開会にあたりまして、確認をさせていただきます。この会議は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の4の規定に基づき、市長と教育委員会を構成員とし、市長が招集するもので、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有することで、より一層民意を反映した教育行政の推進を図ることを目的としておりますので、よろしくお願いいたします。

2 あいさつ

【川崎総務部長】

それでは、ここで、会議を招集させていただきました、頼高市長から、ごあいさつをお願いいたします。

【頼高市長】

市長の頼高英雄でございます。本日は、平成27年度第2回蕨市総合教育会議を開催いたしましたところ、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。加藤教育委員長をはじめ、教育委員の皆様には日頃から蕨の教育行政の推進、そして子どもたちの健やかな成長にそれぞれの立場でご尽力いただいておりますことに、市長として御礼申し上げます。

また、第1回会議開催後、植山委員に代わり小島委員が新たに教育委員に就任されました。どうぞよろしく願いいたします。

さて、一部改正された地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、昨年4月24日に第1回蕨市総合教育会議を開催いたしました。会議においては、蕨市教育大綱について審議し、蕨市教育振興基本計画をもって大綱とすることを決定いたしました。

総合教育会議の設置以前から、私と教育委員会は様々な形で懇談や意見交換をする中で連携して教育行政を進めてきた経緯があり、教育振興基本計画の策定も同様に進めてきたことから、大綱として決定に至ったものであります。

その他に、子どもの教育をはじめとする教育全般について、様々な議論をすることが会議の趣旨であることから、今回は、私から教育についての基本的な考えを話した上で、各委員との意見交換を行いました。

今回の第2回会議については、平成28年度教育事業の概要（案）を議題として、教育事業の概要について協議をいただきます。その他に、事務局から提案をいただき、学力状況調査結果についても議題とします。後ほど報告があると思いますが、蕨市については小・中学校とも良好な結果がでており、特に小学校は5分野中4分野で県内1位となり、市民の反響が非常に大きく、また、他市からの視察もありました。学校教育の中で確かな学力を身につけることは大事なテーマのため、良好な結果は素晴らしいことです。しかし、結果だけをもって子どもの成長の度合いや教育の中身すべてを判断することは難しいです。今回の結果は、一つの指標になりますが、数字が独り歩きすることのないようにしたいと考えています。各学校、地域、教育委員会をはじめ、様々なお力を借りて、35人程度学級、わらび学校土曜塾、アウトメディアといった取り組みの成果も着実に上がっています。

本日は、限られた時間ですが、忌憚のない意見をいただきたいと思います。そして、今後も蕨の教育行政に対して、皆様のお力添えをお願いして冒頭の挨拶とさせていただきます。

【川崎総務部長】

続きまして、教育委員会を代表いたしまして、加藤教育委員長から、ご挨拶

をお願いいたします。

【加藤教育委員長】

教育委員長の加藤でございます。教育委員会を代表しまして、一言ご挨拶申し上げます。教育委員会のリーダーシップが学校教育に与える影響は大きいですが、蕨市については素晴らしく機能していると思います。私は、年に1回、各校の授業を見させてもらっていますが、年々学校はきれいになっていますし、子どもたちが授業に参加する態度も良くなっています。それを仕掛けているのが、教育委員会の事務局の先生、職員たちであります。良い意味で、蕨市全体の大人が子どもたちの面倒を見る目を育てていくことにつながるよう、この会議を実のあるものにしていきたいと思います。皆様よろしく申し上げます。

3 議題

【川崎総務部長】

ありがとうございました。それでは、要領第3条の規定に基づきまして、ここからの会議の議長を、頼高市長にお願いさせていただきます。頼高市長、よろしくをお願いいたします。

(1) 平成28年度教育事業の概要(案)について

【頼高市長】

まず、議題(1)平成28年度教育事業の概要(案)について、事務局から説明をお願いします。

【倉石課長】

蕨市教育大綱をもとに説明します。教育の目標や施策の根本的な方針である『大綱』は、基本方針・基本目標を骨子として、蕨市の教育の目指す姿として構成しています。

本会議では、基本目標Ⅰ「学びあい高めあう学校教育の充実」、基本目標Ⅱ「生涯学習を支える社会教育の充実」、基本目標Ⅲ「どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実」の各分野における平成28年度の新規事業、拡充事業、特徴的な事業となる全10事業を取り上げます。なお、各事業の説明は担当課から行います。

基本目標Ⅰ 学びあい高めあう学校教育の充実

1 少人数学級推進事業（35人程度学級）

【舟山次長】

予算は2,935万1,000円で、5名の配置を見込んでいます。蕨市においては、市独自の35人程度学級の実施により、小学校3年生から6年生においても、少人数の指導を行っています。学級編制を少人数化し、一人ひとりの児童としっかり向き合えること、保護者に対して丁寧な説明が行えることがメリットとなっています。授業中の発言など活躍の機会を与えたり、個人差が生まれる授業においても、遅れがちな子どもに声をかけたり、個に応じた指導ができていていると感じています。

2 教育センター設置とスクールソーシャルワーカー配置

【舟山次長】

県の事業を受けて来年度設置するものです。週2日年間90日以内という県事業をさらに充実するため、市独自で勤務日を100日余り増やすよう運用し、年間の課業日にほぼ対応しています。予算額は125万6,000円です。時代の要請に応じた教育課題の調査研究を行い、相談者や関係機関の連携を円滑に行うことを目的としています。

3 学校トイレの環境改善

【倉石課長】

東小学校、南小学校、第二中学校の3校で実施します。予算額は4,120万円を計上しており、国庫補助による歳入として、850万8,000円を見込んでいます。和式トイレが苦手な子どもたちに配慮し、学校環境の向上を目的として、3校の校舎の1フロア、男女各1箇所のトイレについて、個室ブースのパーテーション、床の張替えなどを行います。

【頼高市長】

それでは、基本目標Ⅰ 学びあい高めあう学校教育の充実について、皆さんよりご意見・ご質問をお願いしたいと思います。

【飯野委員】

1番目について、少人数学級の成果は学力状況調査や、いじめや差別などの問題が出ていないことに現れていると思います。少人数学級は、子どもたちだけでなく、先生も生き生きとするのは良いことですが、馴れ合いになりやすいデメリットもあるので、教師と生徒であるという一線は超えない努力が必要だ

と思います。

2 番目について、スクールソーシャルワーカーは、ただいるだけでは意味がありません。昨今、各部署で情報を把握していたのに連携が行われなかった事例が繰り返し報道されています。ぜひ、スクールソーシャルワーカーには、教育センターにいただけではなく、現場に出向いてほしいです。そのうえで、連携が必要ない段階でも他部署に情報を共有するシステムや雰囲気作りが必要になると思います。

3 番目については、以前は学校のトイレは使いづらく、学校ではトイレに行かないとか、水を飲まないようにしているという子がいましたが、最近はあまり聞かなくなりました。直接、子どもたちの体や健康に関係することなので、これからも推進してほしいです。改修後の清掃について、現在は、長期休みの間に PTA を集めて、先生と一緒に清掃活動を行い、子どもは日々の掃除をするということを行っています。改修後もきれいな状態を保てる方法を考えてほしいです。

【萩原委員】

少人数学級は、子どもと教師の距離が近く、接する時間も多くなるため、担任となる方の重要性が増すと思います。若い先生は新しい教育方法を学んでいると思いますが、ベテランの先生が一度身に付けた教育方法を変えるのは難しいと思うので、そうした面を考慮していく視点は大事だと思います。

スクールソーシャルワーカーは、まだ比較的新しい専門職ではありますが、良い人材の確保は重要であると思います。

【頼高市長】

学校トイレの環境改善についてですが、予算を編成する立場から申し上げますと、学校の体育館は耐震補強工事に合わせて大規模改修を行いました。校舎の改修は耐震化に特化して実施しており、順次きれいにしていく予定です。今回のトイレ改修は計3校ですが、約4,000万円の予算を計上しており、相当な財政負担が伴います。国庫補助金は1/3を見込んでいます。しかし、国の予算は、耐震化事業と同一のため、耐震化事業が最優先となっており、実際に補助が付くかは確実ではありません。

以前は約1,000万円で各校のトイレを広く薄く改修したこともあります。確かに改善はされましたが、きれいになった体育館と比べてしまうと、目に見えて変わったという感じはしませんでした。そこで、今回は水準を上げて、場所を限定して各学年で比較的多く使うトイレを改修します。今後も、補助の状況を見ながら、より全体の改修を進めていく予定です。

清掃の仕方は平成 27 年度から改善していると聞いているので、引き続き、継続してほしいです。

スクールソーシャルワーカーについては、前回の会議でも取り上げられ、平成 28 年度の新規事業となっています。蕨市においては、学校、教育委員会、関係機関が連携して各学校の課題にあたっていると思いますが、スクールソーシャルワーカーにおいては、相談を待つのではなく、自ら、各校・家庭に足を運んでもらい、問題解決のために力を発揮してもらいたいと考えています。県事業の週 2 日に対して、蕨市は更に週 3 日拡充して、計週 5 日のフルタイムで実施するため、成果をあげられる良い人材に来てもらいたいと思います。

同じように少人数学級も質の良い仕事をしてもらいたいです。今年度の応募状況はどうか？

【舟山次長】

平成 28 年度の募集人数に対して約 3 倍の応募がありました。

【頼高市長】

文教大学や埼玉大学などに案内を持っていき、待遇面も蕨市の臨時採用職員になっていただけるといえるよう工夫していることから、今のところは良い先生が確保できていると思います。引き続き、より良い人材の確保に努めてもらいたいです。

その他に、福祉の施策として、生活困窮者自立支援法に基づき、平成 27 年度から生活困窮世帯の子どもに対する学習支援を週 1 回、蕨サンクチュアリで実施しています。主に中学生、また、高校生も参加しているほか、ただ教室に来るだけではなく、家庭訪問も重視して学習成果があがっています。その事業を、平成 28 年度から週 2 日に拡充します。

【頼高市長】

それでは、資料の 3 ページから 4 ページの基本目標Ⅱ 生涯学習を支える社会教育の充実について、事務局から説明をお願いします。

基本目標Ⅱ 生涯学習を支える社会教育の充実

1 公民館耐震化

【松永館長】

予算額は 7,376 万円であり、歳入として国庫補助金の 1,672 万 2,000 円を見込んでいます。中央公民館、北町公民館はともに複合施設のため、面積按分した数字を予算計上しています。平成 28 年度に中央公民館は実施設計を、

北町公民館は本工事を予定しています。工事内容は、耐震補強に加えて、屋根、エレベータ、トイレの改修を予定しています。施設利用者の安全面を第一に考えるとともに、以前から要望が多かった水回り部分の改修を優先して実施する予定です。大規模な工事になることから、当該工事が想定される期間の1年間は全館休館とする予定です。

2 わらび学校土曜塾

【榎本次長】

予算額は625万9,000円です。主な内容は、各小学校区の実行委員会への委託料592万4,000円で、1校当たり84万6,250円となっています。一方、歳入では、県補助金362万7,000円を見込んでいます。

土曜塾は、平成25年度に3校、26年度に4校開校し、7校すべての小学校区で開始となっており、学習習慣の定着を目的として、塾長などのスタッフが、概ね隔週で土曜日の午前中に実施しています。児童及び保護者にアンケートを行ったところ、児童からは、「家より集中して勉強できた」、「勉強が楽しくなった」という声がありました。また、保護者からは、「土曜日を有意義に過ごすことができるようになった」という声があがっています。

3 音楽によるまちづくり

【榎本次長】

予算額は241万6,000円です。今年度より開始した事業で、小・中学校への音楽家派遣や子ども音楽大学わらびを実施するとともに、平成27年11月には第1回蕨市民音楽祭を開催しました。また、市内で行われる音楽イベントを集約した情報紙の市内各所で配布するほか、事業PR用ポスターを作成しました。更に、市ホームページ内に専用ページを近々アップする予定であり、市内外への情報発信を行っています。

平成28年度についても、今年度と同様の事業を予定していますが、より充実した事業を展開したいと考えています。

4 文化財マップ改訂版

【川上館長】

予算額は28万8,360円で3,000部の発行を予定しています。現在の文化財マップは、平成13年頃に作成したもので、それ以降に指定された8件と本日の教育委員会で決定された1件を合わせた9件が未記載となっています。その他に区画整理事業で道路が変わっていることから、市内の見どころや公衆トイレなどを明示し、街歩きをする人たちに、詳細な情報を提供できるよう作

成していきます。

【頼高市長】

基本目標Ⅲも続けてお願いします。

基本目標Ⅲ どこでもだれもが親しめる生涯スポーツの充実

1 市民体育館耐震補強等工事

【榎本次長】

予算額は、3億6,293万6,000円で、歳入として、国庫補助金7,995万円を計上しています。内訳としては、先ほど北町公民館で説明があった面積按分による体育館部分の工事費が3億5,840万円となり、工事監理委託料が453万6,000円となっています。主な工事としては、先ほど北町公民館で説明があった内容のほか、アリーナ改修等を予定しています。

工事期間が長期にわたることから、近日中に利用者にお知らせを行うことを予定しており、庁内と市内公共施設には本日文書を配付しました。また、近隣のスポーツ施設を今週中に訪問し、現在の利用者に影響がない範囲で利用させていただけるよう協力を依頼する予定です。

2 錦町スポーツ広場の人工芝化

【榎本次長】

予算額は615万6,000円です。錦町スポーツ広場のグラウンド部分4,187㎡を人工芝化するための設計委託料となっており、その他に、防球フェンス等の改修も予定しています。より多くの人に利用してもらえる内容にしていきたいと考えています。

3 公共スポーツ施設予約システムの拡張

【榎本次長】

予算額は109万6,000円で、既に運用している予約システムの対象施設に市民体育館と信濃わらび山荘を加えるものです。市民体育館については、耐震補強等工事終了後に運用開始できるよう平成28年度中に準備を進めます。また、信濃わらび山荘については、平成29年度分の利用受付を開始する2月に運用開始を予定しています。

【頼高市長】

補足すると、公民館と市民体育館の耐震補強工事は、工事としては同一ですが、複合施設である公民館、児童館、体育館に分かれて目的別に計上している

ため、分かりづらくなっています。また、工事は、平成29年度まで2か年かけて行うため、工事監理料を含めると、総事業費は10億円程度になります。

それでは、基本目標ⅡとⅢを一括して報告してもらったので、ご意見、ご質問等があればよろしく申し上げます。

【飯野委員】

市の指定文化財になったものは市と市民の宝だと思います。ですから、なるべく多くの人、文化財に興味がない市民にも場所と内容をよく知っていただきたいですね。そこから、郷土に対する理解が高まりますし、大事にしようという気持ちが生まれると思うので、なるべく速やかにお願いします。

また、文化財マップは、ぷらっとわらび経路図に似ているように感じます。平成13年以降に更新していないのなら、専用のマップを作ることも大事ですが、生涯学習カレンダーに掲載されている既存の経路図や施設の地図もぜひ活用してほしいと思います。と言いますのは、少し前にあるテレビ局が蕨駅東口で、通行人に蕨のおすすめを聞くという番組を見ましたが、聞かれた人は「蕨市に何かあるかな…」と言葉に詰まっており、寂しさを覚えました。短期間でも蕨に住んだ縁があるなら、蕨にあるものを知ってほしいので、広報を大いに利用して情報を多く発信していただきたいと思います。

【頼高市長】

文化財の周知として、子どもたちに対してどんなことを行っていますか？

【萩原委員】

わらび郷土かるたが該当するのではないのでしょうか。また、学習教材の「わらび」もありますね。

【舟山次長】

学校教育では、副読本「わらび」の中で“わらびりんご”等を紹介しています。また、小学校3年生の授業で市内めぐりを行っており、長泉院、跳ね橋などを実際に見に行っています。

【萩原委員】

そのような蕨市に関する学習が根付いていたら、文化財への興味も広がっていくと思います。

【小島委員】

学習の成果は根付いていると思います。その裏付けとして、学校で多くの児童から、わらびりんごを作った人などの歴史を学んでいると聞いています。蕨市内の校外学習で実際に出向いて見たことが印象に残っているようですね。以前より、外に出て学ぶことが増えているようなので、大人もそのようにできれば良いのですが…。

【頼高市長】

大人より子どものほうが詳しいのかもしれないですね。

【萩原委員】

文化財マップは、市の指定文化財以外の文化財などもあると良いですね。また、文化財の名前とルートマップ以外に一言コメントがないのはもったいないと感じます。蕨市にこういうものがあるというPRは大事です。

【頼高市長】

萩原委員の発言を生かした作りはできませんか？ 連携協定を結んだ河鍋暁斎記念美術館、跳ね橋などが候補として考えられますが、文化財というくくりだと難しいでしょうか？

【川上館長】

基本的には、区画整理による道路などの変更に対応するほか、蕨市の見どころ、トイレの場所などを載せることも考えています。

【萩原委員】

市民会館は含まれますか？

【川上館長】

市民会館も含めて、散策中に立ち寄れる場所を掲載することも考えています。

【飯野委員】

成年式発祥の地記念像も載せてほしいと思います。

【頼高市長】

観光マップ的な要素があっても良いですね。

【佐藤館長補佐】

実態はそれに近いものを考えています。地図のタイトルも幅広いものを網羅できるように変更し、成年式、まつり、河鍋暁斎記念美術館、跳ね橋など、市指定以外の文化財などの見所についても、なるべくコメントをつけて網羅したものを作りたいと考えています。

【萩原委員】

少し話が大きくなりますが、エリアマガジンなどの民間企業と連携はできないのでしょうか。例えば、蕨版“るるぶ”のようなものがあれば良いと思います。

【頼高市長】

蕨市にぎわいまちづくり連合会が、広告料収入等を財源として、定期的に冊子を発行していますが、お店などを訪れたいくなるような作りになっています。平成24年度にリニューアルした観光マップもそうですが、民間の力も借りて良いものが作れば良いと思います。

文化財マップの掲載項目としては、まつりや双子織、歴史的なもののほか、商品がどこで買えるという記載もあれば良いと思います。第一中学校ではわらびりんごをテーマとした作文コンクールの入賞者も出ており、子どもたちはそういう話題が好きなので、ぜひ紹介してもらいたいと思います。

【飯野委員】

錦町スポーツ広場についてですが、空いているときにふと立ち寄って、ジョギングすることはできないのでしょうか。車など交通を気にしないで、ウォーキングできる場所があれば良いと思います。学校の校庭は活発に利用されているので、その周りなどを使うのは難しいと思います。

【榎本次長】

錦町スポーツ広場は、夜間は鍵がかかって入れません。また、広場はフェンスで囲まれており、道路との距離も短いので、周りを歩くのは難しいですが、すぐ近くにある富士見公園周辺にはランニングコースがあるので、ウォーキングなどはそちらでご利用いただければと思います。

【頼高市長】

その他に、最近できたわらび公園、わらびりんご公園などの公園は健康器具などを設置しており、公園ではありますが、周りに歩けるスペースを作ってい

ます。なお、錦町スポーツ広場は、28年度は設計だけの予算のため、実際はこの他に工事費が発生します。

【頼高市長】

その他、全体を通して、何かありますか。

【一同】

特になし

【頼高市長】

それでは、事務局から提案があった追加報告の説明をお願いします。

【舟山次長】

3点説明します。

1点目の学力状況調査結果については、市長の挨拶にもあったとおり、小学校については、すべての項目で全国平均、県平均を上回っています。教科や学年が限定されていますが、学校・家庭で学習の充実を図った結果と捉えています。一方、中学校では、項目により、全国・県平均を下回ったものもあるため、教育委員会、学校で課題を検討し、更なる学力向上を図りたいと考えています。

【岡部主幹】

2点目の携帯電話、スマートフォンに関するルールづくりについては、子どもたちが主体となった組織で行っています。今年度は準備にあて、平成28年度にルールを策定し、平成29年度には地域・家庭に啓発を行います。現在は実態調査を行っているほか、各校で話し合いを進め、案をまとめている段階です。保護者アンケートも実施し、関係団体との協議を進め、ルールの策定を目指しています。

3点目のタグラグビー教室については、公正などの態度を育成する教育の一環として、トップリーグのNTTコミュニケーションズの選手の指導のもと、中学年を対象として、先週は東小、今週は中央東小で実施しました。選手と児童はウォーミングアップから一緒に行い、教室終了後は一緒に給食をいただきました。埼玉県内では本市が初めてであり、大変な好評をいただき、保護者からも勉強になったという声を聞いています。

【頼高市長】

タグラグビーは私も視察したのですが、体力の差にかかわらず、全員が体を

動かし、楽しそうでした。

【岡部主幹】

保護者や先生からも「子どもが喜んでいて」、「1回で終わりにしないでほしい」という声がありました。

【頼高市長】

全員参加なのが良いです。ラグビーの基本ルールとして、パスは前に投げてはいけないというルールもありました。ずっと走るのでもとへとなつていく様子で、体力向上にも役立つと思います。

【萩原委員】

他の小学校では行わないのでしょうか。蕨のスポーツ講習として取り入れるという考えはありませんか？

【松本教育長】

今年度については、初めての実施ということで、2校が手を挙げました。私の将来構想として、現在、6年生がサッカー親善大会、5年生はミニバスケットボール親善大会を行っているので、4年生では、新しくタグラグビーに関する取り組みをできれば良いと考えています。今、体育の先生に指導できる人を作りたいと考え、基本は体育主任に参加してもらっています。

【頼高市長】

クラス単位から学校単位の大会まで波及していければ良いですね。6年生のサッカー親善大会は、各校対抗なのでしょう。

【松本教育長】

学校単位の大会まで実現できれば更に良いと思います。サッカーについては、昔は各校対抗で行っていたようですが、今はクラス単位で行っています。

【飯野委員】

「解消できないようないじめがない」、「学力テストの結果が良い」、「学校間で親睦試合が行われている」というのは、各校、教育委員会などが密に連携を取っている現れではないのでしょうか。日本一小さな市ということで、悪い意味で小さくなるのではなく、中は活性化されてコミュニケーションが取れていると感じています。教育をはじめ、密なネットワークを大事にしてほしいと思います。

【頼高市長】

小島委員は、教育委員になって、5か月弱ですが感想はありますか。

【小島委員】

教育全般について、個人レベルで考えていたことを広げて考えることの難しさを感じています。土曜塾について申し上げますと、評判は良いです。少人数学級でも、高学年になると、特に算数などで学力の開きが生まれ、何となくクラスのとまりがなくなるように感じます。その中で、授業やその他の学校生活でもまとまろうとするために、土曜塾の果たす役割は大きいです。一つ課題があるとすれば、土曜日に働いている家庭でも意識が高い家庭は土曜塾に通っていますが、本当に土曜塾に通う必要があるといった子が必ずしも通っているわけではないようです。皆さんに周知や喚起ができれば良いと思います。

【頼高市長】

そのあたりの対応はどうなっていますか？

【舟山次長】

通ったほうが良いという児童に対しては、教員から声をかけています。

【頼高市長】

その他に何かありますか？

【加藤教育委員長】

以前、中央小学校に学校訪問した時に聞いた話として、保護者宛に送信するメールをどこまで流して良いのか判断が難しいということがありました。例えば、インフルエンザによる学級閉鎖のお知らせに関して、「対象となる児童・生徒以外の他学年の保護者には関係ないから送らないでほしい」という意見があります。確かに、見なくても良い人が細かい情報を見たときにいたずらに利用されるのは困ります。

プリントを使って情報の伝達を行っていた時代も、家に帰って親に見せない子どもはいたため、親が知らないまま済んできた現実があります。一度に短時間に周知する仕組みは良いのですが、詳しく知りたい方は掲示板やホームページを見るルールを作るなど、一定のセキュリティが保たれたなかで、より良い伝達の方法を考えていく必要があると感じています。

【頼高市長】

保護者にも温度差があると思います。学校の判断にもよりますが、安全・安心に関わる情報は最優先で流してもらいたいです。試行錯誤しながら、より良い方法があれば学校間で共有できればと思います。

(2) その他について

【頼高市長】

本日は貴重なご意見をありがとうございました。次に議題の(2)その他について、事務局から何かありますか。

【事務局】

今回の開催時期ですが、「子どもたちの学力向上」を議題の1つとして10月を目安に開催したいと考えていますので提案いたします。

【頼高市長】

皆さん、よろしいでしょうか。

【一同】

異議なし

【頼高市長】

平成28年の全国学力状況調査結果がほぼ出ている時期です。今年度の結果が良かったので、学校教育課の方々はプレッシャーを感じているかもしれませんが、一喜一憂せず教育活動を展開してほしいと思います。その他にも、委員の皆様から、こういうテーマで話したいという希望があれば、事前に事務局に話していただければと思います。

【事務局】

詳しい日程は、改めて通知いたします。なお、本日の議事録については、委員の皆さんに確認いただいたうえで、要領第6条の規定に基づき、ホームページ等で公開させていただく予定です。

【頼高市長】

本日は貴重なご意見をありがとうございました。その他、事務局から何かありますか。

【事務局】
特になし

【頼高市長】
それでは、予定していた議事は終了したので、進行を事務局にお返しします。

4 閉会

【川崎総務部長】

ありがとうございました。それでは、本日の会議はこれで全て終了いたしましたので、閉会とさせていただきます。